

秋田市 景観マップ

東部地域
Eastern Area

いつもの場所、
知らない景色に会いに行く。

【旭川ダム公園】

秋田市内を7つのエリアに分け
よりすぐりの景観を紹介します。

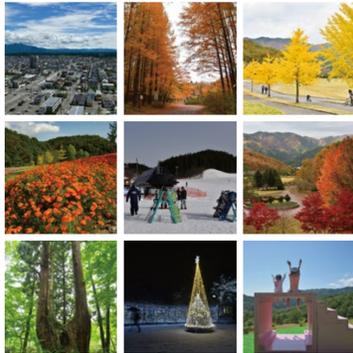
2022
Akita City Landscape Map
Eastern Area
↑ダウンロードしていただけます。

Information 秋田市おすすめ情報サイト・SNS

秋田市公式 Instagram
@akitacity_official

#[findakitivity]をつけてあなたが見つけた秋田市を投稿しよう！

秋田市では四季折々の風景、自然、歴史、伝統、食文化といった魅力を国内外に向けて発信するため、秋田市公式Instagram（インスタグラム）を開設しています。秋田市の魅力ある写真や動画を職員が投稿するほか、皆さんからの投稿も募集しています。皆さんが見つけた秋田市の素敵な瞬間や、自分しか知らない秋田市の魅力のアレコレを「#[findakitivity]」をつけて投稿してください！



秋田市観光・イベント情報総合サイト
アキタタッチ+
秋田市観光振興課 TEL 018-888-5602
(公財)秋田観光コンベンション協会 TEL 018-824-1211

羽州街道ガイドブック
『あきた羽州街道 時を超えた散歩道』
秋田市文化振興課 TEL 018-888-5607
PDF版のダウンロードはこちら→

秋田市景観マップ
発行日 令和4年3月
発行 秋田都市整備部 都市計画課 都市環境担当
〒010-8560 秋田山王一丁目1番1号
TEL 018-888-5764
FAX 018-888-5763

※掲載のデータは2022年3月時点のものです。発行後に変更になっている場合がございますので、あらかじめご了承ください。

秋田市景観マップ | Akita city Landscape Map

東部地域 Eastern Area

秋田駅東地区の都市基盤整備にともなう急速な市街化によって景観が大きく変化しました。住宅地の整備が進み、幹線道路沿いには沿道型商業地が形成され、アルヴェをはじめとしたランドマークとなる施設では緑化に配慮した景観づくりが行われています。市街地の東側には農地や樹林などの自然環境が広がり、秋田市のほぼ全域から眺められ古くから信仰の対象となってきた太平山の雄大な景観が展開しています。周囲には太平山リゾート公園や仁別国民の森など自然環境を活かしたレクリエーション施設などが整備されています。また、仁別入り口にある藤倉水源地は東北最古の上水道専用ダムとして自然のなかに貴重な姿を見せています。



秋田市景観マップって？

秋田市の景観資源（風景、眺め、まちなみなど）を後世に残すため、各地域の景観資源を再確認しながら新たな景観資源を発見していきます。2022年（令和4年）に「秋田市景観マップ」としてまとめ、秋田市7地域の景観を紹介しています。



1 仁別国民の森

昭和41年（1966年）、林野庁が明治100年記念事業として、全国6箇所を「国民の森」に指定。その中の一つが「仁別国民の森」であり、「天然秋田杉」を保存するとともに、景観の維持や市民の憩いの場として利用されている。太平山西麓の美しい保護林であり、周辺の自然環境と調和した三角屋根に白い壁の森林博物館や樹木園、散策路が整備されている。

2 聖体奉仕会 マリア庭園

添川の丘の上にあるカトリック修道院。聖母にささげる日本庭園としてつくられた祈りの苑「マリア庭園」には、広大な草原が広がり、癒やされる景色である。

東部地域 | Eastern Area



3 太平山リゾート公園

太平山（1170m）の大自然に囲まれた公園で、四季折々の素晴らしい景観を楽しむことができ、紅葉の時期の山々の景観は素晴らしい。また、豊かな自然の中に、温湯浴施設（ザ・ブーン）、秋田市太平山スキー場オーバス、キャンプ場、植物園、学習センター（まんだらめ）など様々な施設を備える。



3 太平山リゾート公園 (秋田市太平山スキー場オーバス)

秋田駅から車で約30分的好アクセスで、気軽にファミリーで楽しめるスキー場。ナイター時は、グレンデウから秋田市街の夜景も楽しめる。シーズンは12月下旬から3月中旬頃。1400台の無料駐車場があり、思う存分スキーを楽しめる。



4 藤倉水源地水道施設

歴史を感じさせる古い越流式コンクリート造りのダム。近代化遺産として全国で初めての国の重要文化財に指定され、日本三大美壊境の一つといわれている。四季折々に変化する大自然の中に鎮座しており、一年を通して美しい景観を見せてくれる。明治40年（1907年）に秋田市内の飲料水、防災用水供給のために建設され、約70年間秋田市に飲料水を供給していたが、昭和48年に取水を停止し、沈黙池のあった場所は、藤倉記念公園として整備し、市民の憩いの場となっている。

5 県営手形山 1号住宅

秋田駅から北北西に約1500mの丘陵地に位置する県営住宅団地。木材を活用した公営住宅団地として位置付け、木の暖かみを感じられる街並みとして整備した。植栽された樹木（桜など）と共に周辺の環境と調和した景観である。

6 秋田駅東口周辺

秋田駅東地区の土地区画整理事業などの都市基盤整備により、急速に市街化が進み、景観も大きく変化しているエリア。アルヴェとNHKなどのシンボリックな建物があり、眼部の玄関口にふさわしい、風格と魅力ある景観形成が図られている。

いつもの場所、知らない景色に会いに行く。



7 補陀寺

山間地の杉林の中に静かなたたずまいを見せ、貞和5年（1349年）に開山されたと考えられる秋田最古の曹洞宗禅寺。山門や本堂は、秋田市の文化財に指定されている。屋根廻りや天井、柱などの造りも重々しく、各所に施された彫刻や墨絵などからも、中核寺院の格式を感じさせる古風な様式であり、歴史的価値の高い建造物である。



8 太平山三吉神社

霊峰太平山山頂に奥宮、秋田市広面に里宮が祀られる太平山三吉神社は創建673年とされる古い歴史のある神社。古くより勝利成功、事業繁栄の靈験高い守護神として崇敬を受けている。鳥居から階段を登り、境内に入る立派な社殿が見え、厳かな雰囲気にも包まれている。また、毎年1月17日に行われる「みよし梵天祭」は、境内で激しくもみ合うことから喧嘩梵天と呼ばれている。



9 天徳寺

旧秋田藩主・佐竹氏の菩提寺となっている天徳寺は、曹洞宗に属する大規模な寺院として、伽藍の主要建造物がよく残っており、戦国期まで支配していた常陸地方の建築との関わりを示すものがある。国の重要文化財に指定されており、歴史的価値の高い建造物である。境内全域が県指定史跡とされ、参道には、古い石畳や約120本の松が生い茂っており、厳かな雰囲気にも包まれている。



10 如斯亭庭園

旧秋田藩主佐竹氏別邸（如斯亭）庭園は、元禄年間にその起源があり、9代藩主・義和によって整備され「如斯亭」と名付けられた。室町時代の回遊式庭園の姿を残す庭園で、東北には無二の名園とも評され、平成19年に国の名勝に指定された。平成26年（2014年）から修復整備工事を実施し、往時の姿に蘇り、素晴らしい景観を見ることが出来る。



11 嵯峨家住宅

太平山山麓の太平地区にある嵯峨家住宅は、江戸末期に建てられたと推定される家康の歴史的建築物で、国の重要文化財に指定されている。嵯峨家はこの地の肝煎を務め、藩主を迎えるための「御成門」があり、直接縁側から入れる格式高い造りとなっており、新潟から東北地方の日本海側に多く見られる両中門造りの典型的な民家である。茅葺き屋根が素晴らしい、手入れが行き届いている庭園と織りなす景観は見応えがある。



12 鉱業博物館

鉱業および鉱石に特化した国内唯一の博物館であり、円柱と直方体を組み合わせた特徴的な手形地区のシンボリックな建築物。敷地内の植栽や芝生は管理が行き届いており美しく、特に桜の満開のトンネルが見事である。



13 仁別渓谷

旭川上流部の山内藤倉地区からの仁別国民の森までの間に、秋田杉やブナの原生林とともに美しい渓谷が広がり、四季折々に変化する自然景観は素晴らしい。渓谷沿いにサイクリングコースが整備されており、新緑の季節は、澄んだ空気と清々しい風を浴びながら、清流を感じつつ、大自然を堪能することができる。



14 天徳寺山墓地公園 (平和公園)

天徳寺山の丘陵地にある公園。樹木や植物の管理が行き届いているため、近隣の小学校の遠足や、地域住民の散歩など、憩いの場として広く利用されている。中央広場には、世界の恒久平和を祈念した平和塔があり、市内各所から眺めることができる。また、展望広場からは、秋田市の市街地から田園風景を望むことができる素晴らしい眺望ポイントとなっている。

秋田市景観マップ | Akita City Landscape Map



15 太平山

秋田市・五城目町・小阿仁村の3市町村にまたがる太平山県立自然公園には、標高1170mの主峰太平山や馬場目岳、赤倉岳、白子森など標高1000m級の連峰がそびえている。古くから信仰の山として知られ、山頂からの眺望も素晴らしい。各所、男鹿半島や森吉山、秋田駒ヶ岳、鳥海山を望むことができる。また、市内各所から太平山を望む眺望景観は、春夏秋冬、一年を通して豊かな季節の彩りを楽しむことができる。



16 手形山大橋 からの眺望

県道横山金足線の手形山団地から添川地区につながる道路にある手形山大橋。近傍には、手形山配水池があることから、水道の橋ともいわれる。この橋からは広く市街地を見渡すことができ、晴れた日に見える鳥海山と青空の調和した景色は素晴らしい。



17 明田富士からの 眺望

秋田駅東口から徒歩10分。東通明田地区にある標高35mの山で薄政時代以来、明田富士と呼ばれ、約5分で登頂する。山麓を流れる太平川、川をはさんで金照寺があり、山の中の景色を楽しみながら、気軽に頂上まで登ることができ、秋田市の中心部を見渡すことができる。頂上には、日陰になっている場所もあり、とても落ち着く空間である。



18 旭川ダム公園

仁別地区の旭川ダムの近くにある公園。遊歩道に沿って、ヤマモミジが植えられており、太陽の光で鮮やかに輝く紅葉が綺麗で、多くの市民が集う人気スポットである。ダムからの雄大な眺望や周囲のうっそうとした森林とあわせて、自然を愛する人々の散策の地となっている。

東部地域 | Eastern Area



19 秋大前の紅葉

秋田大学手形キャンパスの正面の通り、主要地方道秋田八郎潟線に八重桜の並木がある。春には、濃いピンクの花びらがボリウムたっぷりに咲き誇り、その圧倒的な景観は素晴らしい。また、秋には、桜の紅葉と大学の松の緑が綺麗なコントラストを演出し、趣のある景観をつくりだしている。



20 秋田ノーザン ゲートスクエア

令和元年（2019年）に竣工した秋田駅東口に位置するスポーツ施設で、バスケットボール専用の体育館や多目的室などがある。外観は白を基調とし、壁面の一部は、風雪にさらされた秋田杉を連想させる茶色（ふしいろ）を配置することで、秋田の風土に根差した景観を演出している新しい都市景観である。令和2年（2020年）にウッドデザイン賞を受賞している。



21 秋田駅東口 2Fからの眺望

秋田駅東口の2Fからは、四季折々の太平山の姿を望むことができる。土地区画整理事業などにより、都市基盤整備が進み、良好な居住環境が整備され発展する駅東地区。変化が大きい地区であるが、太平山への眺望は、後世に引き継ぐべき景観である。



22 横山金足線(山手台) からの眺望

横山金足線に隣接した丘陵地にある山手台地区は、住宅地全体が小高い丘になっていることから眺望に恵まれており、山並みや田園風景を望むことができる。また、横山金足線では、米どころ秋田らしい田園風景や好天時には遠く鳥海山などの自然景観を望むことができる。

いつもの場所、知らない景色に会いに行く。



23 手形陸橋からの 眺望

千秋城下町と手形山崎町を結ぶ手形陸橋。陸橋には立派な親柱に橋銘板や秋田をイメージするイラストが設置されており、千秋公園の緑や、太平山の山並み、秋田駅周辺や東部地区の街並みを望むことができる。



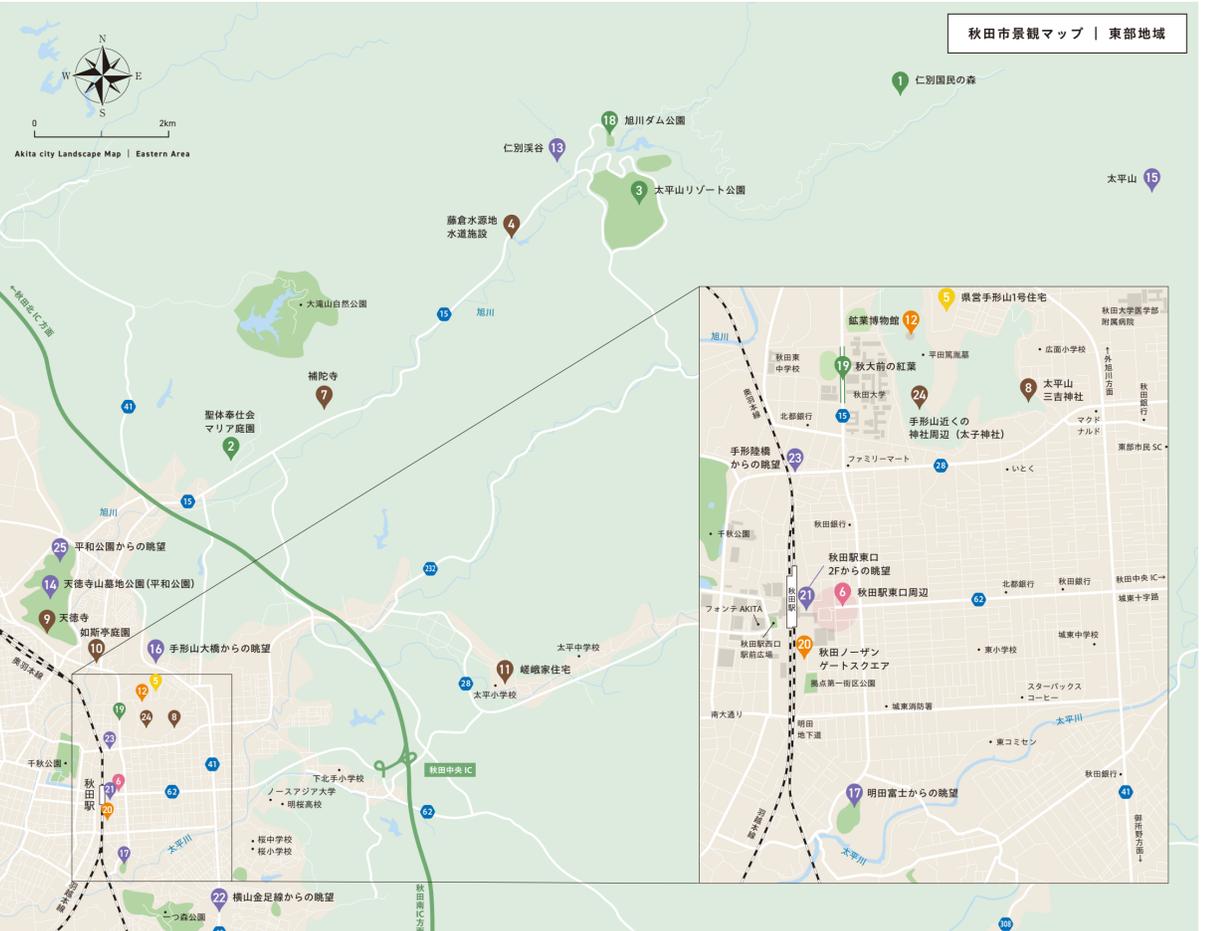
24 手形山近くの 神社周辺(太子神社)

秋田大学手形キャンパスの裏手、手形山の閑静な山すそには、平田篤胤墓地や佐竹東家の菩提寺の白馬寺などが点在し、歴史の香り高い一角で、厳かな雰囲気を感じ出している。太子神社の境内には、金比羅夫婦円満の神が宿る木と崇められている「夫婦杉」など、存在感のある古木があり、歴史的な趣を感じることができる。



25 平和公園からの眺望

平和公園は、標高80mの天徳寺山の丘陵地にあることから、市内を一望できる素晴らしい眺望点。日本海、男鹿半島、秋田駅周辺のビル群、太平山など、パノラマ的に景色を望むことができる。特に夕日に照らされた街並みは、素晴らしい景観を生み出し、人気スポットとなっている。



※この地図は、国土地理院発行の電子地形図を使用して作成しています。

【景観要素の分類】 自然景観 住宅地景観 業務地景観 拠点景観 歴史的景観 眺望景観